

IV. 業績の見通し

当社は、本日、経済産業大臣に対して電気料金の値上げを申請いたしました。

今後、国による審査等が行われることとなります。

このため、現時点において電灯・電力収入が想定できないことから、連結・単独ともに、売上高、営業損益、経常損益、当期純損益の見通しを引き続き未定といたします。

今後、業績を見通すことが可能となり次第、速やかにお知らせいたします。

販売電力量は、春先の高気温による暖房需要の減少や産業用での需要減などが見られましたが、今後の推移を見極める必要があることから、平成26年4月に公表した見通し（対前期伸び率2.4%程度の314億kWh程度）を据え置いております。

配当金につきましては、中間配当は現状の厳しい財務状況を踏まえ無配、期末配当は業績を見通すことができないことから未定とする配当予想に変更はありません。